

令和6年5月27日～28日の豪雨における安威川ダムの洪水調節効果

- 安威川ダム上流域では、令和6年5月27日23時から28日20時にかけて、累積雨量187mm（21時間）の降雨を観測（車作観測所）。
 - 安威川ダムは約1400万 m^3 の洪水調節容量を有している。
 - ピークにおいてダムへ最大114.51 m^3/s の流入量があったが、下流への流下量を、43.27 m^3/s に低減（**最大約71 m^3/s カット**）。
 - ダムへは、約180万 m^3 （25mプール約6千杯分）の洪水を貯留し、洪水調節を行った（有効貯水率12.9%）。
 - 下流太田橋地点で、**約80cm水位を下げる効果**があったと推定される。
- 【参考】25mプール一杯分の容量は、300 m^3 として計算（長さ25m×幅10m×水深1.2m）

